

洗足学園音楽大学附属図書館 洗足こども短期大学附属図書館

2013 図書館便り

第四巻 第一号

発行日 2013年3月21日

巻頭言

副館長 木曾正之

目次:

巻頭言	1
私の推薦図書 山田武彦先生・下尾直子先生	2
図書館員からの 推薦コーナー（図書）	3
図書館員からの 推薦コーナー（図書）	4
図書館に対する 投書へのご回答	5
2012年度 図書館利用アン ケート結果 -音楽学部-	6
2012年度 図書館利用アン ケート結果 -短期大学-	7
図書館からのお知らせ	8

国立国会図書館では、平成23年5月から歴史的音源の提供が開始されました。1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説など、約5万の音源がデジタル化されています。

著作権及び著作隣接権の保護期間満了が確認できた一部の音源は、インターネット上で誰でも利用できますが、それ以外の大部分の音源は、国立国会図書館または歴史的音源の配信提供に参加している図書館の施設内でのみの利用となっています。

本学図書館も、平成25年1月7日から館内に専用パソコンを設置し、歴史的音源の利用が可能になりました。デジタル化されているものは以下の通り様々なものがありますので、是非、貴重な音源に触れてみてください。

●落語

- 長唄
- 楽曲（ギター、琴、尺八等）
- 歌劇
- 浄瑠璃（義太夫節、清元節、常磐津節）
- 浪花節
- 歌謡曲
- 講演
- ジャズ

2012年10月に、Windows パソコン10台を更新しました。また、Adobe Illustrator、Photoshop などは、図書館2Fの奥にあるiMac 6台に Adobe Creative Suite 4 Web Premiumが導入されていますのでご利用ください。

今後もIT環境の整備を含めて、皆さんが利用しやすい図書館を目指して運営していきます。

国立国会図書館デジタル化資料

検索 館内限定公開資料を含める

国立国会図書館で収集・集積されているさまざまなデジタル化資料を検索・閲覧できるサービスです。

歴史的音源

歴史的音源とは、1900年初頭～1950年頃に国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説等約5万の音源を指します。平成21年度から歴史的音源アーカイブ推進協議会（HIRAO）では、歴史的音源のデジタル化を進めており、国立国会図書館では、当該資料を順次館内で提供するとともに、著作権・著作隣接権保護期間を満了したものについてインターネットへ公開します。

音源には、落語、長唄、管絃楽、歌劇、清元、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズ、など多様な内容が含まれます。

歴史的音源の公立図書館等への配信提供に関して



講演と密政に於ける侯爵 大隈 重信
大隈重信(1838-1922)のメディアを複数収録している。このレコードを、大隈(1922)年に再録

<私の推薦図書>

【山田武彦先生(音楽学部 作曲コース)】

【図書】

書名:

『響きの考古学:

音律の世界史』

著者:藤枝 守

出版:音楽之友社(1998年)

定価:1,890円

ISBN:427633084X

バーコード番号:J0219840

ヨーロッパで発達したいわゆる“クラシック音楽”は、曲の途中でなぜ転調できるようになったのか？ 調によってそれぞれに性格、色彩といったものが変化するように感じられるのはなぜなのか、そもそも平均律という12音をまんべんなく均等に分割した調律法であれば、それぞれ性格が異なって聞こえる事の方がおかしいのではないかと。なぜ和声法の規則で連続した完全5度を禁則とするのか？ バッハの平均律クラヴィーア曲集はなぜ24の調性のために書かれているのか？ なぜピアノが大量生産され、日本の各家庭に普及されるに至ったか？ 歴史とともに音楽のスタイルが変化したのはなぜか？・・・

著者の藤枝守氏は九州大学大学院芸術工学院教授職にある現代日本の作曲家であるが、難解な物理の話をも交えながら音律の歴史について解説していく中で、本書はこれらの漠然とした音楽に関する疑問に対して丁寧に答えに至る考え方の道筋を呈示する。

西洋の音楽史のある種の特殊性について論じながら、同時に日本も含めたそれ以外の地域の音律についても触れている。そして未来の創作や演奏に対する可能性、将来像が垣間見られるのも魅力の一冊だ。

なお、2007年には本書の増補版(平凡社)も出版されていて、そちらもお薦め。

<私の推薦図書>

【下尾 直子先生(短大幼児教育保育科)】

【図書】

書名:

『火星の人類学者 脳神経外科医と7人の奇妙な患者』

著者:オリヴァー・サックス

訳:吉田利子

出版:早川書房(2001年)ハヤカワ文庫

定価:987円

ISBN:978-4150502515

(図書館バーコード番号:M0224821)

本書は、脳神経外科医の著者が出会った7人の患者たちを描いたノンフィクションです。ここに登場する患者は、医学的にみればさまざまな異常をもった人々ですが、彼らは、一様に、ポジティブな思考によって、「障害」を障害とせず、却ってその人生を謳歌しています。「健常」とは「普通」とは何か、そして人間の無限な可能性について考えさせられる一冊です。

事故によって色を失ってしまった画家は、絶望のどん底で独特の画風を生み出し、「色に煩わされずに、純粋な形を見られるようになった自分の視覚が「恵まれた」ものだと感じるようになった」と言うに至ります。

高機能自閉症の大学教授は、複雑な人の感情は理解できないと言います。彼女は、火星から来た人類学者のように、地球人を観察分析することで、「普通に見えるように」生きてきたと言うのです。生きにくい人生だと感じるかもしれませんが、彼女は自閉症である自分にさまざまな価値を感じ、非常に魅力的に生きています。

本書からは、サックスが患者たちに抱く尊敬のまなざしと、温かい友情、そして、人間の可能性に対するゆるぎない信頼感が伝わってきます。それは、人に向き合う保育士という職業にも、求められる視点なのではないでしょうか。

<図書館員からの推薦コーナー(図書)>

『バイエルの謎』 — 日本文化になったピアノ教則本 —

安田洋著 音楽之友社
バーコード番号 J076031

世界的なベストセラーで、出版されてから今日まで160年間、ロングセラーを続けているバイエル・ピアノ教則本。しかしその作者について、記録が全く残っていない。現在残されているすべての資料を集めても、バイエルが実在していたことをだれも証明することができないのだ。バイエルとは一体どのような人物だったのか。

さらに興味深いことに、日本では広く知られている一方、本場ドイツではほとんど使われていないらしい。そのため日本でも一時、バイエル離れが加速したが、最近では、やはり基礎固めに効果的として、いわゆる

“バイエル返り”も見られる。真相は果たしてどちらなのか。さまざまな疑問を追いかけていくうちに、幼いころ弾いていた、大好きなバイエルのあの曲が鮮やかに聴こえてくる。

『学生時代にやらなくてもいい20のこと』

朝井リョウ著 文藝春秋
バーコード番号 J0763282

現役大学生作家として『桐島、部活やめるってよ』でデビュー、卒業してすぐに史上最年少で直木賞を受賞。そんな彼が、社会の荒波におびえつつ、振り返るのは、学生時代の数々の思い出。カットモデルをすれば失意を味わい、熱い青春を求めて出かけた自転車の旅では尻の痛みを知る。

そうして万事無為、やらなくてもいいことばかりをした日々の総決算、就職活動をついに迎え・・・。

華々しい看板の陰で繰り広げた、フツーでアホな等身大の日々を綴る爆笑エッセイ集。

『銀河鉄道の夜』

宮沢賢治×清川あさみ著 リトルモア
バーコード番号 J0698447

「銀河鉄道の夜」が、清川あさみの手によって絵本化！

宮沢賢治が言葉で紡ぎだした独特な世界観を、針や糸、ビーズなどの刺繍を使ったビジュアルで見事に表現。

きらきらとしたビーズや糸は、まさに光り輝く宇宙を描き出し、見る者の瞳に入り込んでいく。

子供ならずとも、大人にも読んでほしい珠玉の一冊です。

<図書館員からの推薦コーナー(図書)>

『驚くべき学びの世界』 — レッジョ・エミリアの幼児教育 —
ワタリウム美術館編 佐藤学監修 ACCESS
バーコード番号 J0763260

『驚くべき学びの世界』は、北イタリアの小都市でレッジョ・エミリアが開拓した「学びのワンダーランド」である。ここには、世界最高水準の教育実践があり、子どもの学びの可能性が最も豊かに表現されている。「ピアツァ」と呼ばれる共通の広場と、各教室・大小二つの「アトリエ」で構成される施設での創造的教育活動は、世界の教育学者に素晴らしいインスピレーションを与えてきた。本書は「迷宮」に陥っている先進諸国の保育者、教育者にとって、一筋の希望の光であり、子どもだけでなく、我々自身の「学びのワンダーランド」にもなってくれる。

『こんにゃく座のオペラ』
こんにゃく座40周年記念誌編集委員会編
オペラシアターこんにゃく座
バーコード番号 J0481683

こんにゃく座の40年が、ここにぎゅっと詰まっています。日本の風土に根ざしたオペラの創造を志す「オペラシアターこんにゃく座」が、その40年の歩みをまとめた書籍『こんにゃく座のオペラ』を刊行した。膨大な数の講演記録やメディアによる評が、社会と音楽のあるべき関係を問い続けた試行錯誤の歴史を物語る。オペラ57作品とコンサートの映像を収めたDVD付き。林光氏がオペラについて、またこんにゃく座について語った文章15篇も採録。ポスター・チラシ86点を収めたカラーページも楽しい!

『百年法』
山田宗樹 角川書店
バーコード番号 J0763181

新技術で不老を与える代わりに、100年後に死ななければならないというが!?

原爆を6発落とされた日本。敗戦の絶望の中、政府はアメリカの不老技術“HAVI”を導入した。すがりつくように“永遠の若さ”を得た日本国民。しかし、世代交代を促すため、不老措置を受けたものは100年後に死ななければならないという、“生存制限法”が併せて成立された。そして、西暦2048年、実際には訪れることがないと思われていた、100年目の“死の強制”が、いよいよ間近に迫ってきた。少子高齢化、経済衰退、格差社会・・・さまざまな困難に直面するこの国に捧げる、衝撃の問題作。

【図書館に対する投書へのご回答】

皆さんから図書館宛てに頂いた投書に対するご回答です。

今後とも何なりとご意見、ご要望をお寄せください。

<ご意見・ご要望>

- 図書館にSibelius(楽譜浄書ソフト)を入れて下さると、非常に助かります。

<回答>

- ご要望に基づき、Sibelius 7 を導入致しました。とりあえず2台のパソコンにインストールしましたので、活用してください。

<ご意見・ご要望>

- ホッチキスが所々なくなっていて困ります。
それと、無駄紙用プリンタを作ってみても良いと思います。
(白紙プリンタを全てうらありでプリンタにするよりは、
2台用意しても良いと思う)

<回答>

- 他校の図書館でホチキスを常備している例はあまりありませんが、本学は学生サービスの一環として実施しています。
まずは学生の皆さん一人ひとりがそのことを認識し、かつ他の利用者のことも考えて使っていただくことが基本となります。
あまりにも紛失が多いと、ホチキスの配置自体を再検討せざるを得なくなりますので、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。
- 環境保護の観点から、前向きな意見をありがとうございます。
しかしながら、一度プリンターを通った紙については、再度セットすると、紙詰まりしやすい、という難点があります。
プリンターは多くの利用者が使用しますので、スムーズな学習環境を確保するため、裏紙のプリンターへの再利用は見送りと致します。但し、メモ用紙としての利用は問題なく、利用者からの希望があればお渡ししていますし、当事務室でも活用していることを申し添えます。

図書館利用者アンケート集計結果 ご協力ありがとうございました。

音大(有効サンプル数 643)

問1. 来館頻度	利用毎日	4週に1回	週に1回	利用とせず		
図書館をどの程度利用していますか。	7.6%	26.0%	47.5%	18.9%		

問2. 現状の満足度	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	合計
A. 図書の所蔵状況、種類	25.4%	30.0%	32.6%	7.6%	4.4%	100.0%
B. CDの所蔵状況、種類	20.5%	23.2%	30.1%	18.0%	8.2%	100.0%
C. 楽譜の所蔵状況、種類	20.2%	21.1%	33.3%	18.4%	7.0%	100.0%
D. 図書の貸出条件	32.2%	22.6%	33.8%	7.0%	4.4%	100.0%
E. CDの貸出条件	25.3%	20.4%	30.4%	14.6%	9.3%	100.0%
F. 楽譜の貸出条件	29.0%	22.4%	38.2%	6.2%	4.2%	100.0%
G. パソコンの台数(Windows)	32.8%	23.6%	33.5%	6.4%	3.7%	100.0%
H. パソコンの台数(Mac)	32.2%	20.9%	35.7%	6.4%	4.8%	100.0%
I. 学習用閲覧席の数	27.8%	22.9%	39.9%	5.5%	3.9%	100.0%
J. オーディオルームの数、貸出条件	22.2%	19.2%	40.9%	10.7%	7.0%	100.0%
K. 学生リクエスト制度	24.9%	20.6%	44.4%	6.4%	3.7%	100.0%
L. 貸出・返却等の事務手続き	29.3%	23.4%	40.9%	3.3%	3.1%	100.0%
M. 質問等に対するスタッフの対応	31.5%	23.0%	39.1%	3.6%	2.8%	100.0%
N. 開館時間	21.3%	14.5%	28.3%	20.0%	15.9%	100.0%
O. 全体的な雰囲気	30.8%	27.8%	36.5%	2.7%	2.2%	100.0%

問3(1)リコメンドコーナーの閲覧頻度	見ればしばしば	時々見る	あまり見ない	全く見ない	知らない	合計
リコメンドコーナーの推薦図書等を	10.7%	31.0%	30.1%	6.1%	22.1%	100.0%

問3.(2)リコメンドコーナーに展示希望の図書	図書の先生の推薦	図音楽分野の	図教職関連の	図就職関連の	セ小説・エッセイ	一般教養書
リコメンドコーナーに展示希望の図書	42.9%	84.8%	15.7%	27.2%	62.3%	25.1%

問4.(1)図書館サポーターの認知度	よく知っている	名前がわかる	知らな	合計
図書館サポーターを知っているか	17.6%	41.2%	41.2%	100.0%

問4.(2)図書館サポーターの利用意向	利用したい	利用会すれば	どちらでもない	あまり利用しない	利用しない	合計
A. 楽譜の検索・探索	25.9%	39.0%	18.9%	3.3%	12.9%	100.0%
B. CDの検索・探索	24.6%	39.9%	19.7%	2.7%	13.1%	100.0%
C. 図書の検索・探索	18.2%	40.3%	23.9%	3.3%	14.3%	100.0%

問5. 昨年度対比の改善度合い	良くなった	ややよくなった	どちらでもない	やや悪くなった	悪くなった	合計
図書館は昨年度と比べて良くなったか	12.2%	22.0%	60.5%	2.5%	2.8%	100.0%

短大(有効サンプル数 192)

問1. 来館頻度	利 用 毎 日	4 週 回 に 利 用	週 に 1 回	利 用 と せ ん ず ど	合 計
図書館をどの程度利用していますか。	0.6%	4.2%	31.5%	63.7%	100.0%

問2. 現状の満足度	満 足	ま あ 満 足	普 通	や や 不 満	不 満	
A. 図書の所蔵状況、種類	27.7%	26.7%	34.6%	9.9%	1.1%	100.0%
B. CDの所蔵状況、種類	23.0%	22.0%	44.5%	6.8%	3.7%	100.0%
C. 楽譜の所蔵状況、種類	26.2%	30.9%	37.7%	3.1%	2.1%	100.0%
D. 図書の貸出条件	28.3%	25.1%	36.7%	5.2%	4.7%	100.0%
E. CDの貸出条件	25.3%	24.7%	42.6%	3.7%	3.7%	100.0%
F. 楽譜の貸出条件	25.3%	25.3%	44.7%	2.6%	2.1%	100.0%
G. パソコンの台数(Windows)	27.4%	31.6%	32.6%	6.8%	1.6%	100.0%
H. パソコンの台数(Mac)	27.9%	31.6%	33.7%	5.8%	1.0%	100.0%
I. 学習用閲覧席の数	24.1%	28.8%	33.0%	9.4%	4.7%	100.0%
J. オーディオルームの数、貸出条件	16.5%	21.3%	25.5%	26.6%	10.1%	100.0%
K. 学生リクエスト制度	22.9%	25.0%	46.8%	3.2%	2.1%	100.0%
L. 貸出・返却等の事務手続き	22.8%	24.3%	45.5%	4.8%	2.6%	100.0%
M. 質問等に対するスタッフの対応	23.7%	22.1%	41.6%	8.9%	3.7%	100.0%
N. 開館時間	22.9%	22.3%	39.4%	11.7%	3.7%	100.0%
O. 全体的な雰囲気	32.6%	33.2%	30.0%	2.6%	1.6%	100.0%

問3(1)リコメンドコーナーの閲覧頻度	見 し ば し ば	時 々 見 る	な あ ま り 見	い 全 く 見 な	知 ら な い	合 計
リコメンドコーナーの推薦図書等を	8.2%	36.0%	25.7%	4.4%	25.7%	100.0%
問3. (2)リコメンドコーナーに展示希望の図書	図 先 生 の 推 薦	図 保 育 分 野 の	図 音 楽 関 連 の	セ 小 説 ・ エ ッ	一 般 教 養 書	
リコメンドコーナーに展示希望の図書	12.3%	64.2%	17.3%	54.3%	9.9%	

問4. 図書館サポーターの認知度	良 く 知 っ て る	こ 名 前 が あ ら な い か ら な か つ た	知 ら な か つ た	合 計
図書館サポーターを知っているか	4.0%	20.7%	75.3%	100.0%

問5. 昨年度対比の改善度合い	良 く な つ た	な や つ や つ 良 く	い ど え ち ら な い も	な や つ や つ 悪 く	悪 く な つ た	合 計
図書館は昨年度と比べて良くなったか	12.9%	16.9%	69.0%	1.2%	0.0%	100.0%

【図書館からのお知らせ】

<平成25年度も“図書館サポーター” やります！>

○平成24年度から導入した“図書館サポーター”は、皆様からご好評いただき、合計で269件にのぼる楽譜検索等のお手伝いを致しました。つきましては平成25年度も引き続き図書館サポーターの業務を行います。24年度は楽譜検索の支援が中心でしたが、25年度はCDや図書の検索、さらにはPCの基本操作も支援メニューに加えたいと考えています。皆さんと同様、本学で学んでいる学部生・院生が、楽譜やCD、図書を探すお手伝いをしてくれます。是非ともサポーターから、楽譜探しのノウハウを学び、学習や知的探求の幅を拡げて下さい。授業のある平日(月～金)の13時～18時にお待ちしています。

<楽譜制作ソフト：Sibelius を導入しました>

○従来より楽譜制作ソフトとして、Finaleを導入しておりましたが、このほど、皆様方からのご要望に応え、Sibeliusを導入しました。図書館1階のPC2台にて、利用が可能です。Finaleとあわせて活用してください。

発行： 洗足学園音楽大学附属図書館
洗足こども短期大学附属図書館
発行日：2013年3月21日